

上尾市立今泉いまいずみ小学校

歯と口の健康教育体験



きらり歯っぴー健康集会



フッ化物洗口



全国小学生歯みがき大会

全学年

特色

- きらり歯っぴー健康集会の他、ダンスチームを結成して運動会や地域のイベントで、歯と口の健康の大切さについて、ダンスを通して伝えるなど、児童が主体的に活動できる機会を設けている。
- 保健だよりでの啓発や昼食時の歯みがき・フッ化物洗口などの日常的な活動の他、学級活動や総合的な学習の時間を活用した歯科指導を実施するなど、年間を通して歯と口の健康の大切さに触れる機会を設けることで、子供たちの意識の啓発を図っている。

児童の感想

- 歯みがきの大切さを改めて学んだ。歯みがき指導を受けて、磨いているつもりが、全く磨けていないことを知り驚いた。
- 上級生が学校歯科医賞を連続でもらっていて、すごいと思った。私も、来年ももらえるようにがんばりたい。

成果

- 家庭・地域の協力もあって、平成28年度から行っているフッ化物洗口の実施率が年々増加している。また、学校歯科医賞の受賞者も年々増えており、今年度は過去最高の68名の児童が受賞した。
- 長年の歯科保健活動への取組の成果として、一人平均DMF歯数が「0.23」だった平成26年度から0.1ポイント減少して、平成30年度は「0.13」となった。

※DMF…永久歯のむし歯経験歯数

一人平均DMF歯数が「1」の場合、全員にむし歯が一本ある計算